

### ドリーム音楽会 ～「本物」を感じた音楽会～

10月のドリーム音楽会では、子どもたちの生き生きとした、子どもらしい自然な歌声を保護者の皆様に聞いていただきました。保護者の皆様の温かいまなざしの中で、今年度もドリーム音楽会を開催することができ感謝申し上げます。

市民会館という大きな会場のステージ上で、ひよこ組さんは、安心できる保育士の側でピアノの音を感じながら手振りをしたり、体を揺らしたりと心地よい様子でした。りす組さん、うさぎ組さんも、10曲近い歌をその場を離れずに座って歌っていて、改めて子どもたちのすばらしさを感じました。

3, 4, 5歳児さんは、12曲をしっかりと立って歌う姿に保護者の皆様も感動されたことでしょう。学童さんも、小学生らしい堂々とした姿で、心に残る3曲を歌い、感動を与えてくれました。毎年恒例になっている職員演奏にも温かい手拍子ありがとうございました。

生のピアノの音を聞きながら歌い、本物の楽器や演奏を感じることができた音楽会でした。音楽会後の子どもたちの遊びでも、子どもたちが音楽会の職員の演奏を真似して遊ぶ姿も見られ、本物の音を届けられることができ、子どもたちの心に残ったのだと感じました。

#### 保護者の方々の感想

- 歌が歌えない、言葉にできないときから感じ、身体で覚えているんだなと、いつもありがとございます。
- 歌をよく歌っていて、去年より成長した姿が見られました。
- OOが「ラデツキー」で手をたたいて、「楽しかったよ」と言っていました。
- 一生懸命歌っている姿にとっても感動しました。
- 堂々と歌っていて素敵な姿が見られて良かったです。
- 先生方が一生懸命考え、関わり、子どもたちのことを一番に考えて保育していることが伝わりました。
- 舞台上でしっかり立っていることに感動しました。
- 舞台上で、先生が声をかけてくれることで最後までがんばれたんですね。自分(保護者)も声のかけ方をがんばらないと思います。
- 友達の中であんなに歌えていて涙が出ました。
- 朝、離れるときに泣いていたが、舞台ではいつも通り歌っていて良かった。
- 年長の歌「わんぱくマーチ」が子どもたちの姿そのもの。歌詞で感じました。
- 家で「音楽会たのしみだね」と初めて言っていました。みんなと一緒に舞台上に立てただけで満足でした。
- 年長さんがみんな大きくなったなーと感動した。表情が緊張していたようだったがその緊張感も良かったです。



### たまねぎ会議

～私たちのたまねぎの苗を植えに～



10月、年長さんは「たまねぎの苗」を植えました。今日は、たまねぎを植えるという日、バスに乗って畑へ向かう途中、雨が降り出してしまいました。朝から曇り空で心配していたきりん組さん。雨はどんどん降ってきて、前を走っていた園長が車を止め、「雨が降ってきたから引き返そう」と言いました。子どもたちは、「中止は嫌だー!!」「行きたい!!」とバスの中で諦めきれない様子。でも、どんどん雨が強くなってきたので、一旦引き返すことになりました。

#### たまねぎ会議

保育園へ帰り着くと、なんとしてでも行きたい子どもたちは、事務所で会議を開くことに。

どうやったら行けるかをみんなで話し合いました。「雨がやんだら昼から行けるんじゃない?」と提案する子。「じゃあ給食を早く食べないといけなんじゃない?」「でも、地面がぐちゃぐちゃだよ」と子どもたち。「雨が降っているから、苗も流れちゃうかも」と話をすると、「でもどうしても行きたい!!」と子どもたち。給食は、給食の先生に早めに作ってもらうよう交渉し、園長先生にお願いに行きました。



#### 願いが届き

花紙でたくさんてるてる坊主をつくり、針糸通しでのれんにしたり、窓に貼ったりして晴れることを願いました。作り終わったら、早めに給食を食べ、まだか、まだかと事務所の外で園長先生を待つ子どもたち。

園長先生も来てくれて、たまねぎを植える時間になりました。バスの中で「チポリーノ」を歌いながら畑に向かうと、到着したときには、願いが届き、青空が見えてき



#### てるてる坊主をつくろう

園長先生に、思いを伝えに行くと、「それなら、天気が晴れないと行けないんじゃない?」と園長先生。そうか、と気付いた子どもたち。さっそく、てるてる坊主をつくり始めました。水筒もそのまま、帽子もかぶったままで、作る子どもたち。

13時の出発を目指し、雨がやむことを祈りながら、てるてる坊主を作り続けました。



#### 私たちのたまねぎ

畑では羽生先生が待っていました。植え方を教わりながら、穴の中にぐっと苗を入れ、3種類のたまねぎを植えました。最後にたっぷり水をかけました。たまねぎは水が足りないと、生育が悪く大きな球ができない。とにかく、水やりが大事と教わると、「朝、みんなで行って水をかける!」と年長さん。みんなでたまねぎを育てると、気持ちが一つになった。

たまねぎができるのは、早くも3月。年長組の卒園までに間に合えば、「ミニチューを作りたい!!」と楽しみがまた一つで





# ドリーム運動会



～遊びは最たる学び～

11月、第1・第2ドリーム保育園と学童ドリームクラブ合同運動会を開催しました。当日は、冬型の気圧配置の影響で、非常に寒さの厳しい中でのご参加をいただき、ありがとうございました。子どもたちに温かな声援と、拍手を贈っていただき、子どもたちも生き生きとした表情で運動会の場を楽しむ様子がありました。リズムあそびや、競技で身体を動かす間に、身体も温まり、半袖で元気よく動いているたくましい子どもたちでした。

プログラムにもありましたが、ドリームの運動会は「運動会の練習の成果」ではなく、普段の保育がつくり出す子どもの自然なありのままの姿を見ていただきたいとの願いから、普段の生活や遊びがそのまま競技として表れています。日頃、遊具のない園庭で、考え工夫し、自分たちで遊びをつくり出しながら遊び、自然の中での散歩や、斜面の上り下り、雑巾がけなどをおし、身体がつくられ、体幹が鍛えられています。

また、ドリームの周りには恵まれた散歩場所があり、ドリームの森やアスレチック、トトロの森を全身を使って上り下りし、楽しく遊んでいます。このような遊びの中で培われた力を場所を変えて運動会という場で、皆様にみていただき、子どもたちの姿に驚かれ、感動されたことでしょう。

年長さんは、保育園生活最後の運動会。自分の力を信じ、仲間を励まされながら自信をもてるよう日々、過ごしてきました。これまでの積み重ねがあったからこそ、運動会という場でその力を発揮できたり、何度も何度も諦めずにやる姿があったり、子どもたちの姿に感動をもらいました。

また、1年後、日々の積み重ねで成長した内面、身体能力の育ちを楽しみに、子どもたちと一緒に遊び、生活を楽しくしていきたいと思えます。



## 保護者の方からのお話～3歳児検診の時の話～



3歳児検診に我が子を連れて行かれた保護者の方より、このようなこととお話されました。

- ・ドリームで0歳からパンツで過ごしてきたので、我が子はおむつも外れ、パンツだったが、ほとんどの子は紙おむつだった
- ・その日の検診の子どもたちは、走り回ったり、母親が追いかけて注意したりと、落ち着かない雰囲気だったが、我が子は落ち着いて自分の番を待っていた。
- ・ドリームでは当たり前だが、正座をして順番を待っていると、保健師さんから「えらいね、足くすしいからね」と声をかけられた。緊張しているのではなく、普段当たり前で正座をしているから、待つときも正座ができている。
- ・自分の順番を覚えていて、呼ばれたら一人で行ったり、椅子に座ったり、他の子は泣き叫んでいたフッ素まで自分でゴロンとやっていた。
- ・他の男の子が帰るときに、立ったまま母親に靴を履かせてもらっていて、保健師さんが手助けしている様子を見た。我が子は、自分で靴下を履きやすいように調節し、自分で最後まで履いた。保健師さんはドアのところで待っていたが、自分(母)は、子どもが自分ではき終わるまで待っていた。
- ・普段から、ドリームで当たり前に行っていることが、検診に来ると、子どもの違いを改めて感じた。ドリームで育った子は、よく周りを見て、よく聞いて、その場の状況に合わせて考えて行動しているのを感じた。



～たくましい身体がつくられる日々の積み重ね～

### ひよこ組 ロールマットで身体をほぐす

子ども一人ひとりの身体にふれることで「今日は体温が高めだな」「元気がないかな」と体調変化を感じとっています。今は、抱っこひもやスリング、チャイルドシートなどを使うようになったため、身体が硬い子が多くなっています。子どもたちがリラックスした状態で1日をスタートできる。歌いながらロールマットをしています。身体もほぐれて、ロールマットの上でぐっすり寝てしまう子もいます。



### いす組 自分の足でどこまでも

いす組さんになってくると、園庭からもっと広い世界に自分の足で歩いていきます。ドリームの散歩道は、平坦な道ではありません。でこぼこ道に、斜面、階段の上り下りもある、自然豊かな散歩道の中で、子どもたちは色々な生き物と出会い、自然の変化に触れ、五感を働かせながら、自分自身を鍛えています。小さい頃からの日々の積み重ねが足腰を強くし、免疫力を高め、健康でたくましい身体がつくられていきます。



### うさぎ組 素敵な姿を意識して

自分の世界から2人、3人とお友達と一緒に楽しく感じているうさぎ組さん。リズムあそびも大好きで、とても楽しみながらリズムをしています。

ひよこ組やいす組さんにも、お兄ちゃん、お姉ちゃんらしくお世話してくれたり、優しく接してくれる姿もあり、リズムあそびでも、素敵な姿を意識して身体を動かしています。

しっかり背筋をのびし、正座で絵本を見たりリズムの順番を待ったり、日頃の生活で自然と体幹が育っています。



### ひつじ組 全身をつかって遊ぶ

森の中を勢いよく駆け上ったり、「探検しよう」と、森の奥へ奥へと入っていたりする子どもたち。手を伸ばし、木の枝やつるを掴み、上半身を引き寄せながら上り下りしていく子どもたち。滑り落ちないように、足でブレーキをかけながら、足の筋肉を使って降りていっていき、少しずつ足腰の力もついてきています。

登り切れない仲間に手を差し出したり、一人では怖くても

仲間と一緒になら行ける！！

と、踏ん張れたり、子どもたちの葛藤や思いやりの姿がたくさんあります。



### ぞう組 ルールあそび

ぞう組さんになってくると、ルールのある遊びを友達同士で誘い合って、自分たちで遊んでいます。

広い広場で思い切り駆け回り、狭い園庭でも、木の枝をよけながら、走り回っています。ルールを考えながら、時にぶつかりあい、遊びを楽しむ子どもたちです。

少しずついろいろなルールあそびを知っていっています。



### きりん組 雑巾が

みんなが気持ちよく過ごせるようにと、年長さんになると毎日雑巾がけをして、自然と腕や足の筋肉が鍛えられています。

バケツの中の水に雑巾をつけて、かかとをあげて、股関節を開き、雑巾を絞ります。

年長さんが雑巾がけをする姿に憧れを抱き、下のクラスの子もたちもやってみよう、と

雑巾を手に真似してみたり、水がこぼれたら雑巾をもってきて拭いてみたりと憧れから力がついていきます。



## もちつき大会～ドリームのもち米でおもちをつこう～

12月27日にもちつき大会を行いました。今年もドリームのもち米が収穫できました。第1の年長さん親子でもち米で田植えをし、第2の年長さん親子が稲刈りしてくれた餅米。この季節の楽しい体験、今年は年長さんの保護者の方にも来ていただき、より一層盛り上がったもちつき大会を行うことができました！！

杵と臼を使い、昔ながらのもちつき。餅米が蒸し上がるといい香りが漂ってきます。うるち米との違いを確かめるために蒸し上がったもち米を食べてみた子どもたち。「おいしい～」とお米の味を噛みしめていました。もちつきでは、年長さんのお父さんたちが臼を4人で囲い、「1、2、3、4・・・」と子どもたちも一緒に声をかけ合って餅をつく場面もあり迫力がありました。お母さん方は、皆さん初めての体験だったようですが、一生懸命餅をちぎってくださいました。

子どもたちも、うさぎさんから一人一人杵で餅をつく体験をしました。五感をたっぷりつかって餅つき大会を楽しんでいました(^)ドリーム保育園の鏡餅をつくり、元気にお正月が迎えられるようにと、みんなでお祈りしました。餅つきのあとに、おやつで食べる「としかさ」をつくりました。「としかさ」は鹿児島島の郷土食で、蒸したさつまいもと一緒にもちをつきませ、あんこを入れて食べます。(「いももち」や「ねったご」という地域もあります。)元気に年を重ねられるようにと、いただきます。今年も1年、元気いっぱい、子どもたちも楽しく過ごせました。来年もまたよろしくお祈りいたします！



### 1月 行事予定

1日(月)～4日(木) 正月休み

9日(火) 七草

11日(木) 鏡開き

18日(木) 愛情弁当の日

23日(火) 誕生月お祝い給食

※1月の土曜日、年長さんはいこもち作りを予定しております。

### 3月 行事予定

2日(土) 合同リズム修了式

4日(月) ひなまつり

6日(水) 愛情弁当の日

12日(火) 誕生者お祝い給食

16日(土) 卒園式※在園児はお休みです

29日(金)・30日(土) 新年度準備(休園)

### 2月 行事予定

2日(金) 節分

7日(水) 愛情弁当の日

15日(木) 芋煮会

20日(火) 誕生者お祝い給食



### ～お知らせ～

- 12月30日(土)～1月4日(木)は、年末・正月休みになります。保育園は休園になります。年明けは、1月5日(金)から開園いたします。
- 2月に予定しておりました合同リズム修了式は3月2日(土)に変更になりました。
- 3月16日(土) 卒園式は在園児さんはお休みになります。
- 3月29日(金)・30日(土)は新年度準備のため、保育園は休園となりますので、ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。